

第71回日本公衆衛生学会

喫煙問題自由集会

受動喫煙対策条例制定の実現への各地の現状について

平成24年10月25日(木)

山口市

集会議題の中で、 熊本県議会の議決および請願に関する報告と それに対するアンケート調査が実施された

アンケート調査対象者の属性

回答数	21回答		
性別	男性 16	女性 5	
職種	医師 12	歯科医師 1	
	看護師 4	その他 3	
喫煙歴	現喫煙 0	過去喫煙 4	非喫煙 17

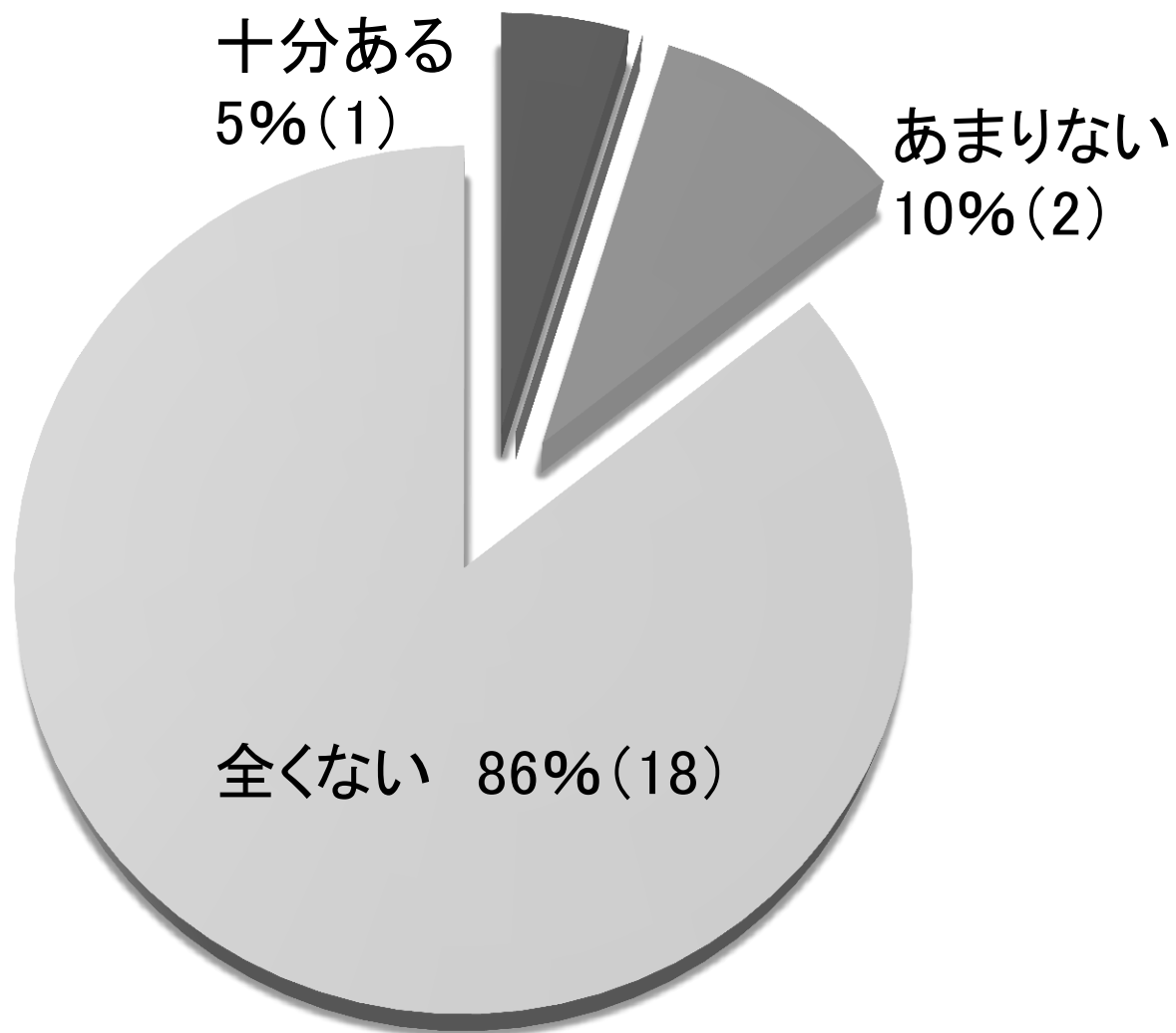
2010年：熊本県における「受動喫煙防止対策」の現実的な対応を求める請願

<http://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/34775.pdf>

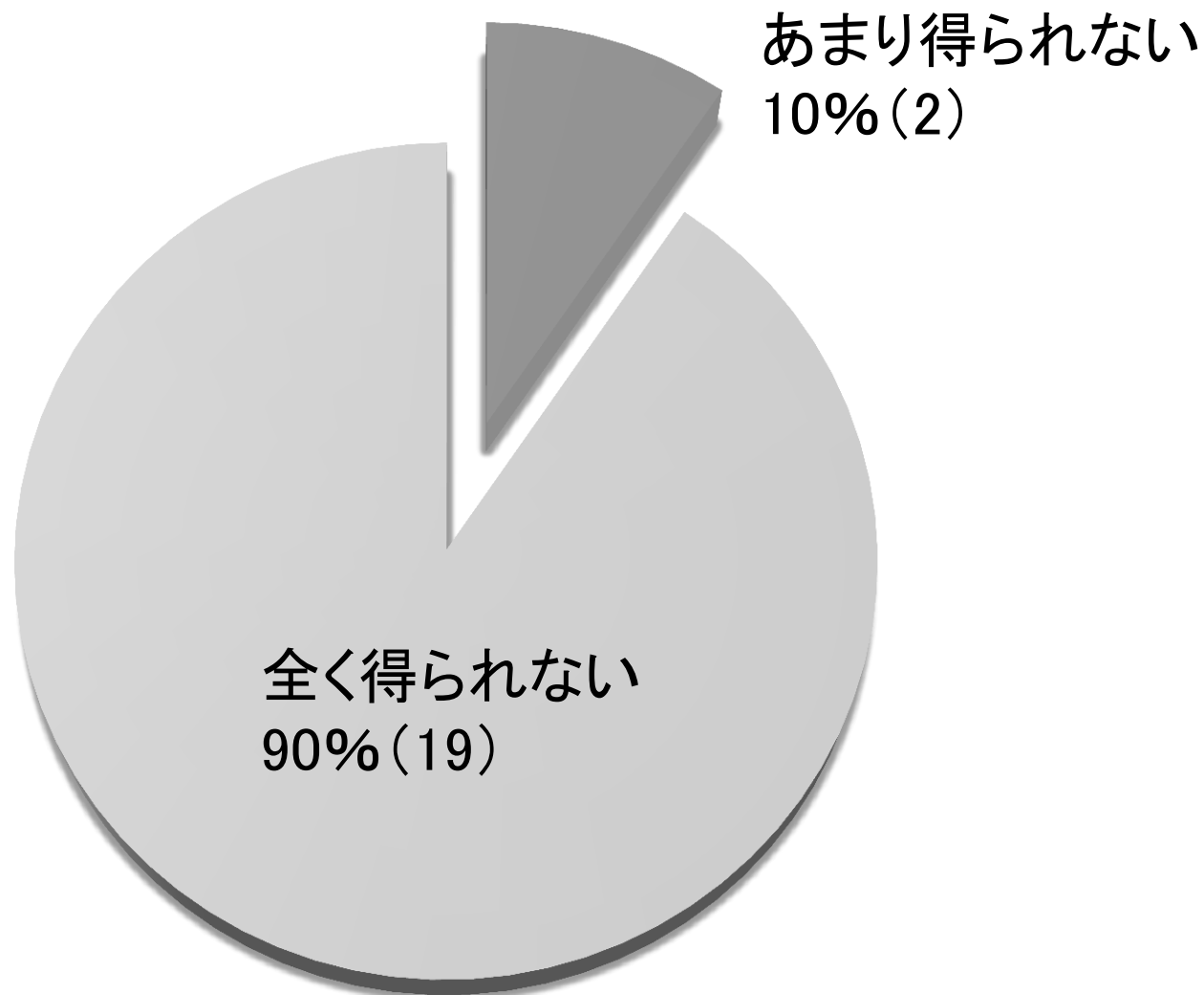
2012年：国におけるたばこ政策に関する意見書

<http://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/64629.pdf>

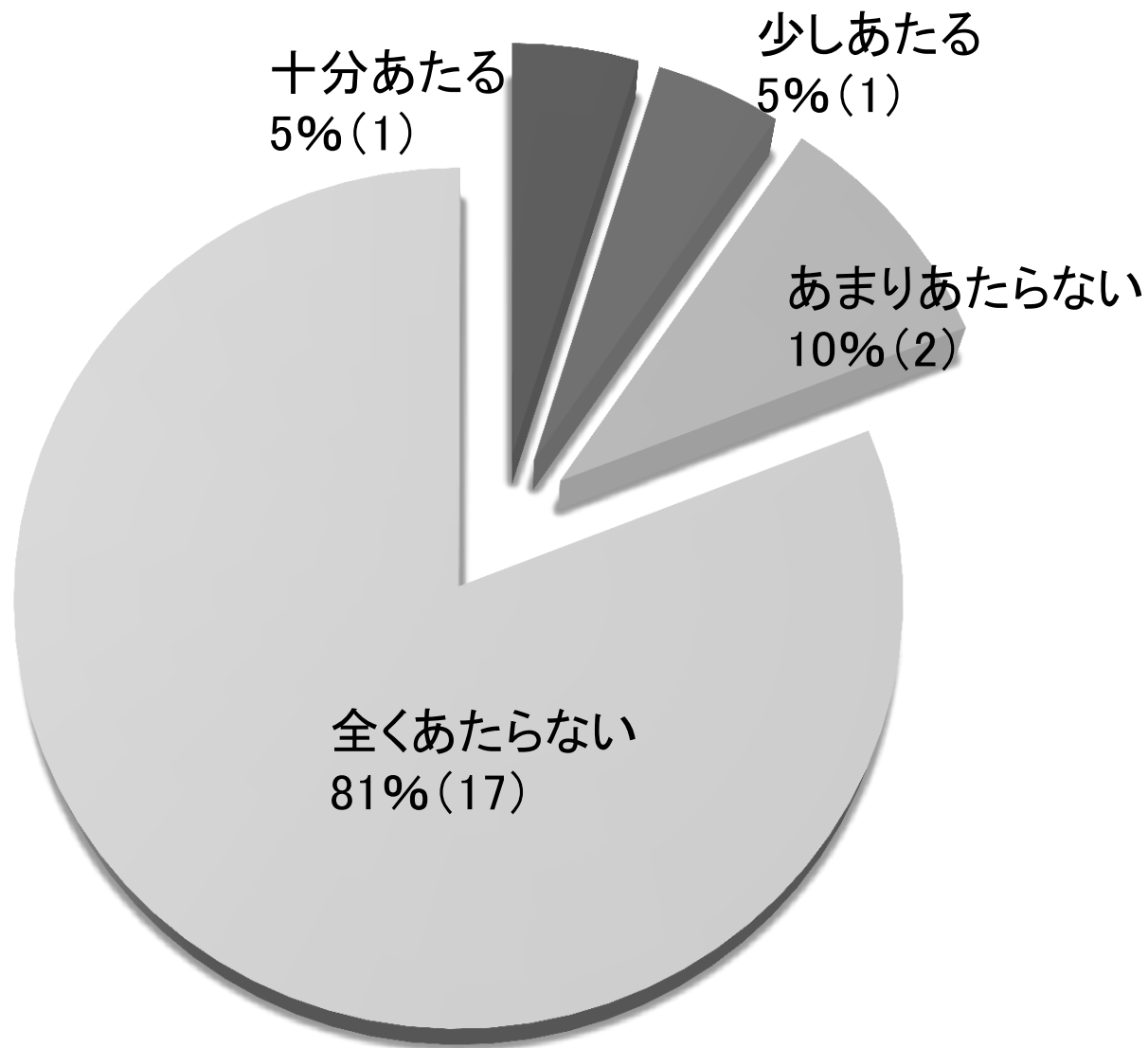
2010年熊本県議会厚生常任委員会議決に 根拠があると思いますか



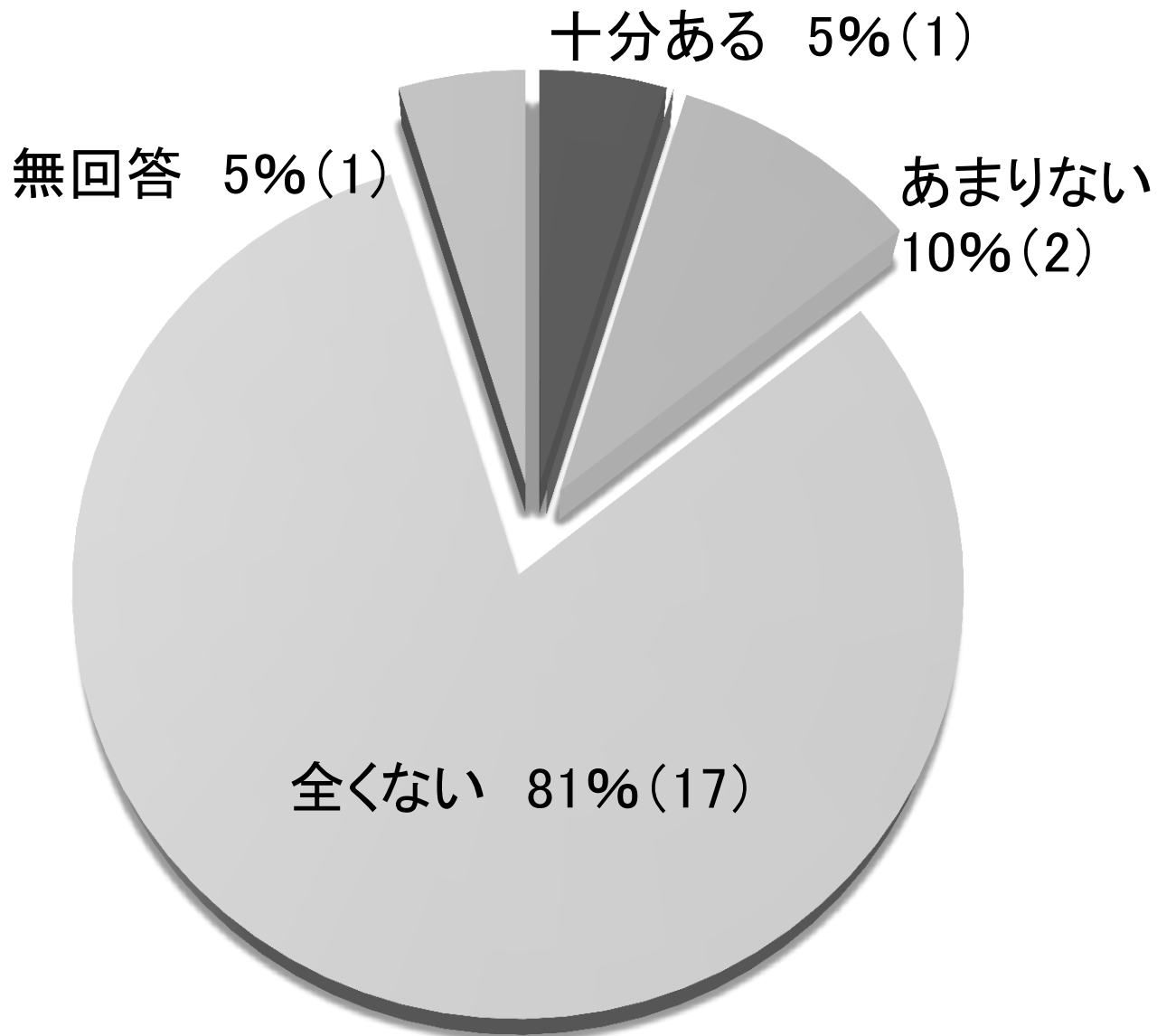
2010年議決にて社会の厚生向上が得られると思いますか



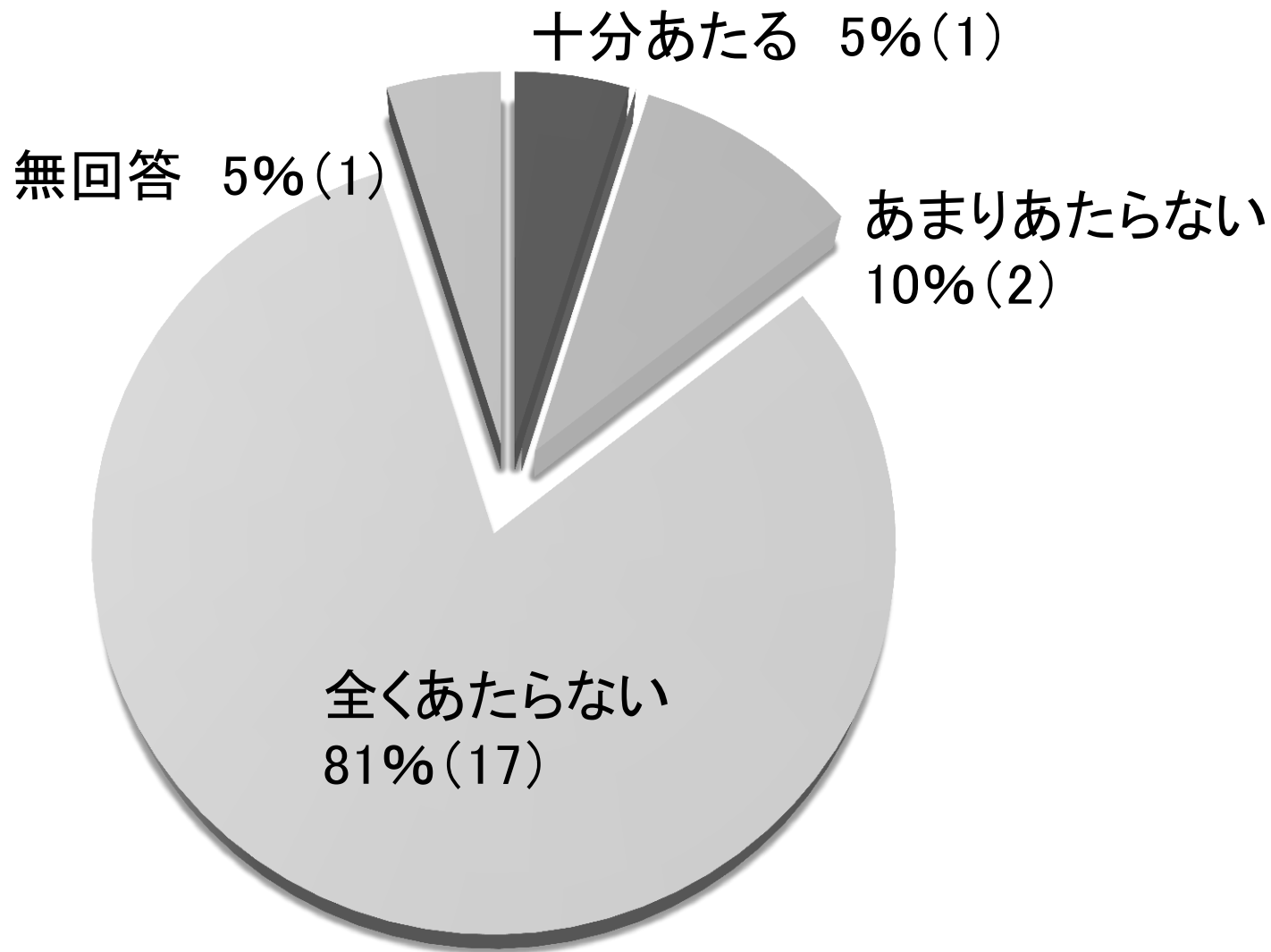
2010年議決理由(タバコ農家、タバコ税收、業界の自主規制、喫煙者への配慮等)は相当の理由にあたると思いますか




2012年熊本県議会厚生常任委員会、県議会議決に 根拠があると思いますか



2012年議決理由(タバコ農家、タバコ税收、業界の自主規制、飲食店等への過度の負担等)は相当の理由にあたると思いますか




熊本県は「禁煙は個人の努力だけでは達成が難しいので、専門的な禁煙支援の強化とともに禁煙しやすい社会環境づくりを進める」べきであるとお考えになりますか



とても考える
100%(21)

少し考える・あまり考えない・全く考えないは「ゼロ」


2010年の厚生常任委員会議決「熊本県における受動喫煙防止対策の現実的な対応を求める請願」を破棄し、「受動喫煙曝露からの市民を保護するため、100%完全禁煙の施設環境の提供」について努力する必要があるとお考えになりますか



とても必要
100%(21)

少し必要・あまり必要でない・全く必要ないは「ゼロ」

たばこ規制枠組条約にあるように、タバコ耕作の転作促進について、議論と努力を重ねる必要があると考えますか



とても必要
100% (21)

少し必要・あまり必要でない・全く必要ないは「ゼロ」

自由記載意見(1)

タバコは葉タバコ生産農家の人にも「グリーン・シックネス」として健康障害を引き起こす。生産した作物によって多くの人が病気になり死亡している事に思い至らないのであろうか。

県として転作を進めるべき。県議会は多くの非喫煙者に受動喫煙の害を与えている現実をどう感じているのか。タバコ産業から選挙費用が出ているのかと疑わざるを得ない。

後世に恥を残さぬよう、そろそろ目覚めて欲しい。県民の命と健康を守ることが議員の本来の姿であろう。

自由記載意見(2)

「本来個々人の選択の結果として決まる喫煙率」とありますが、その選択に影響する要因として、「環境喫煙」があります。

健康で幸福な人生を送るためには、タバコとは無縁であるべきだと思う。小学生、中学生に聞くと「将来もタバコは吸わない」と回答する人がほとんどである。

それが成人するにしたがって、喫煙してしまうということは、周囲にタバコ、宣伝広告、喫煙場所があふれていることが問題である。

自由記載意見(3)

喫煙対策について、まったく後ろ向きの姿勢を示す熊本県は、全国から注目を集めるだろう。

タバコ業界への配慮としては、転作・転業の支援という方法がある。

分煙では、非喫煙者は守れない。

自由記載意見(4)

保健医療団体が中心となって、県議会にクレームを申し入れ、議員の認識を改善するよう働きかけてください。

自由記載意見(5)

タバコによる健康への害は科学的に立証されているので、医療者や行政は、禁煙支援や受動喫煙防止に向けて、早急に確実に進めるべきと考えます。

その方向に向け、タバコ農家の転作支援を行政は進めるべきと考えます。

これらは、世界保健機関のたばこ規制枠組条約を守ることであり、行政の責務と言えます。

自由記載意見(6)

九州新幹線が通り、観光客が増えたと思いますが、分煙による受動喫煙の害を受けて残念です。

観光に行きたいと思っていますが、県の考えには納得できないので、正直行きたくなくなりました。

私には「人の命を大事にしない県」にしか思えません。同じ人として恥ずかしいです。

自由記載意見(7)

少数派の喫煙者ではなく、多くの非喫煙者を主体に議論を進めていただけることを期待します。タバコほど、他人に迷惑なものはないと思います。

自由記載意見(8)

基本的に禁煙の意志がないから、様々な難問を持ち出してくるのである。

禁煙として、そのことによって生じる様々な問題を1つ1つ解決していくことにすればよい。たとえば、高速道路を作ろうとするとき、地権者に対して買収やその他の条件を提示し目的を達しています。それは「高速道路を作ろう」という目標に対して意志統一ができているからである。

「タバコは毒物であって、時間はかかるかもしれないが、子供の頃からタバコの害をしっかりと教育することが王道であり、「急がば回れ」である。

自由記載意見(9)

議会は議員の個人的な感情によって、県民の意見と異なる決定をすべきではないと考えます。

タバコによる利益は、県民の健康よりも優先されるはずはない。

転作支援、一時金等で、タバコ小売業、タバコ農家がタバコ産業から脱却する方が、分煙を進めるよりも将来的に厚生の上につながる。

自由記載意見(10)

専門家が熊本県議会に出向いて、講演をすべき。

自由記載意見(11)

禁煙を推進したい思いは大いにありますが、タバコ農家や小売店の生計の問題、税収の問題は無視できないのではないのでしょうか。農家や小売店にも生活があります。それを犠牲にしての対策は難しい。

生計援助をして転作してもらうことが必要だろう。

税収の問題も、タバコ税が見込めないとなると、その分違うところから回収することになるでしょう。消費税があがるかもしれません。その辺りまでフォローし、進めていくべきと思います。

粘り強く働きかけていくことが必要と考えます。

自由記載意見(12)

熊本県の議決や意見書は時代錯誤も甚だしいものと思います。

タバコ農家の方々にも、タバコの有害性についてはご存知でしょうし、「みどりタバコ病(グリーンタバコシックネス)」の問題もありますから、次時代にタバコ栽培を継いで欲しいとは思われないのではないのでしょうか。

有害とわかっているタバコを作り続けるよりも。健康によい野菜を作る方が農家の方々にとってもやりがいがあると思います。

転作を進めることこそ、本当に農家のためになると思います。今の日本にとっては、タバコを吸わない人を受動喫煙の害から守ることが最も重要な課題です。熊本県議の皆さんは喫煙や受動喫煙の害をしっかりと認識すべきです。

自由記載意見(13)

熊本県の議決や意見書は時代錯誤も甚だしいものと思います。

タバコ農家の方々にも、タバコの有害性についてはご存知でしょうし、「みどりタバコ病(グリーンタバコシックネス)」の問題もありますから、次時代にタバコ栽培を継いで欲しいとは思われないのではないのでしょうか。

有害とわかっているタバコを作り続けるよりも。健康によい野菜を作る方が農家の方々にとってもやりがいがあると思います。

転作を進めることこそ、本当に農家のためになると思います。今の日本にとっては、タバコを吸わない人を受動喫煙の害から守ることが最も重要な課題です。熊本県議の皆さんは喫煙や受動喫煙の害をしっかりと認識すべきです。